

事業見直し一覧

課名：

これは事業見直しの（案）であり、決定事項ではありません

平成29年12月17日

（単位：千円、人）

住民説明会資料

予算費目（目）	事務（事業）名	現在の事業内容	見直しに係る考え方	増減する経費	特記事項（調整を要する機関等）
住民課	賦課徴収費 町税賦課徴収事業	任意の納税組合が組織されており、組合員が完納した組合には年度末に完納奨励金を支払っている。 <平成28年度実績> * 奨励金 1,861,252円 組合町会参加報償費 64,000円 * 奨励金（国保介護後期特別会計分） 465,903円	* 近年、払えない人は組合を脱退するため、完納できる人だけの組織となっている。そのため実効的な未納対策となっていない。 * 組合長の方から、個人情報扱うことについての配慮が必要ではないかとの意見や町への質問（根拠法令など）が寄せられることが増えている。 * 「納税貯蓄組合法」第10条の規定により、地方公共団体の補助金は、組合事務の必要経費を超えてはならないが、実際には完納奨励金の支給により、その額を超えている常況にある。 * 江府町は財政面で大変なのに、奨励金等の支出を今後も続けるのかとの意見もある。 * 組合によっては、納税組合長以外の方（集落において何かしらの役を担っている方）が通知等を配る作業を手伝っている場合もあるが、高齢者の多い集落の場合は、そういった分業をすることも年々難しくなっているとの意見があった。	経費減… 200万円超の報償費等＋納組関連業務にかかる職員人件費 経費増… 各個人へ郵送することで増加する郵券料	納税組合 廃止を含めた見直しを検討をする。
住民課	結婚祝い金	結婚祝い金 結婚を機に江府町に転入されたご夫婦を対象に、1組につき5万円の祝い金を贈呈する。	平成27年度に地方創生事業（国費全額補助）として事業開始したが、1年のみの補助事業だったため、現在は町費のみで事業を行っている。 現在まで、7組が申請し、うち2組が3年以内に転出したことにより、祝い金の返還予定。 少子化対策や定住促進につながっていないため、事業廃止を検討する。 婚姻届の数の増加も無く、定住の促進にもつながりづらいと考える。	報償費 250千円	平成27年度 5件 平成28年度 0件 平成29年度、現在まで0件 廃止を含めた見直しを検討する。
住民課	町民総務費 町民顕彰費	高齢者顕彰に関すること	町民の4割以上が65歳（平成29年5月末時点）です。 町長が直接訪問することや、記念品も好評である。 今後も自宅で健康に過ごしていただく糧にさせていただくため、実施していく。		95歳以上の高齢者顕彰の記念品を町内産品に見直す。
住民課	町民総務費 戦没者追悼慰霊祭	慰霊祭	遺族の高齢化が進み、年々参加者数が減少しています。次世代は戦没者との関わりが薄く参加にはつながっていません。 現在、会場は山村開発センターを使用していますが、階段しかなく、より高齢者が参加しづらくなっています。このことから別の会場の検討する。（防災情報センター、中学校等） また、資料館までの坂道を高齢の方が歩いて上るのが難しいため、希望があれば式典前か遺族大会の後に車で資料館まで送迎の検討をする。 参加者の増加のため、参加しやすい慰霊祭とする。		他町の様子を調査して、形態を見直す。 事務統一のためにも、現在1年おきに仏式と神式を行っているが無宗派化に見直す。

事業見直し一覧

課名：

これは事業見直しの（案）であり、決定事項ではありません

平成29年12月17日

（単位：千円、人）

住民説明会資料

	予算費目（目）	事務（事業）名	現在の事業内容	見直しに係る考え方	増減する経費	特記事項（調整を要する機関等）
住民課	住宅管理費	窓口延長	毎週月・木曜日は、本庁舎の窓口で住民票の写し・印鑑証明書・所得証明書の発行を19:00まで行っている。	全く利用者の無い日が多い。 利用者数0.4人/日（平成28年度実績）	無し	廃止を含めて検討する。 （ただし、曜日を決めて予約制にする等検討する）
教育課		スポーツ少年団・スポーツクラブ育成事業	スポーツ少年団・スポーツクラブが現在、体育館・グラウンド・テニスコートを利用するときは使用料を1/2減免している。	スポーツを通じて、青少年の健全な発育を支援し保護者の負担軽減のために減免率を2/2とする		減免する方向で検討する。
奥大山まちづくり推進課	奥大山まちづくり推進費	インターンシップ	広島修道大受入 早稲田つなぎやAitie受入	広島修道大学については、学生の世話役をするだけで、フィードバックも効果的でない。	100千円	広島修道大学 広島修道大は廃止を含めて見直す。
奥大山まちづくり推進課	耐震改修事業費	耐震改修事業	耐震診断補助金	活用実績なし、需要の声もきかない。 その割には県からの調査や依頼が多い。	150千円	廃止を含めて検討する。
奥大山まちづくり推進課	国内交流事業費	国内交流事業	当事業では、姉妹町である西ノ島町と物産等を通じ、相互に交流を深め、両町の経済発展を図ってきた。また、関西交流や兵庫県魚崎町との交流を行ってきているが、年々参加者等の減少や従前からの交流手法の踏襲等により飽和状態にある。	【西ノ島町】 継続を検討 （内容は実施年ごとに両町協議し、精査する） 【関西交流・魚崎町】 現行の交流手法及びふるさと大使制度の一体化を図り、江府町を応援する人のための登録制度「江府町ファンクラブ（仮称）」を検討するなど、従前の内容を抜本的に見直す。		①西ノ島町 （江府町西ノ島町経済交流協議会） ②関西交流会会長 ③魚崎町交流事務局 ④江府町ふるさと大使13人 関西交流・魚崎町は廃止か事業の見直しを検討する
奥大山まちづくり推進課	奥大山まちづくり推進費	ふるさと納税推進事業	財源確保の一手段である当事業は、故郷、ゆかりのある自治体へ寄附者が寄附を行い、自治体は寄附に対するお礼として返礼品を送付し、江府町の知名度を高め、江府町を知るきっかけをつくり、ひいては地域経済の好循環を目指すものである。	【事務を外部委託できないか検討】 現在、観光協会にお礼商品（サントリーの天然水）の納品から配送業者への受渡しを委託している。そのほかにも委託できるものがないか検討		納税額が増えるように返礼品に対する考え方を見直す。 （例えば、物品に限らず何かを利用していただく権利、または、イベント等に参加する権利等）
奥大山まちづくり推進課	特別会計 索道事業管理費	奥大山スキー場事業	町営のスキー場として開設し、一時、指定管理者で管理していたが、平成20年度から再び町直営で管理している、また、まもなく第1リフトの更新時期（事業費約2億円）がきている。	近年の収入不足や施設の更新などにより、多額の費用が予想される 指定管理者による管理が望ましい	17,000千円	エバーランド奥大山と一緒に指定管理者を募るべき 指定管理が無ければ、売却や廃止も含めて検討すべき。